

インテリジェント ウェーブ、 内部情報漏洩対策システム『CWAT』の中国本土への展開開始

株式会社インテリジェント ウェーブ

〒104-0033

東京都中央区新川 1-21-2 茅場町タワー

URL: <http://www.iwi.co.jp/>

2006年3月28日 東京

2006年3月、株式会社インテリジェント ウェーブ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:山本 祥之、以下インテリジェント ウェーブ)は、同社の内部情報漏洩対策システム『CWAT(シーワット)』の中国本土への販売及びサポートの展開をNTT Communications China Co., Ltd. (以下 NTT Com China)を通じて開始しました。今後、インテリジェント ウェーブの『CWAT』は、NTT Com China を代理店として、中国全土における PC セキュリティでのシステム構築や保守・運用サービスといったさまざまなソリューション事業に取り組んでいきます。

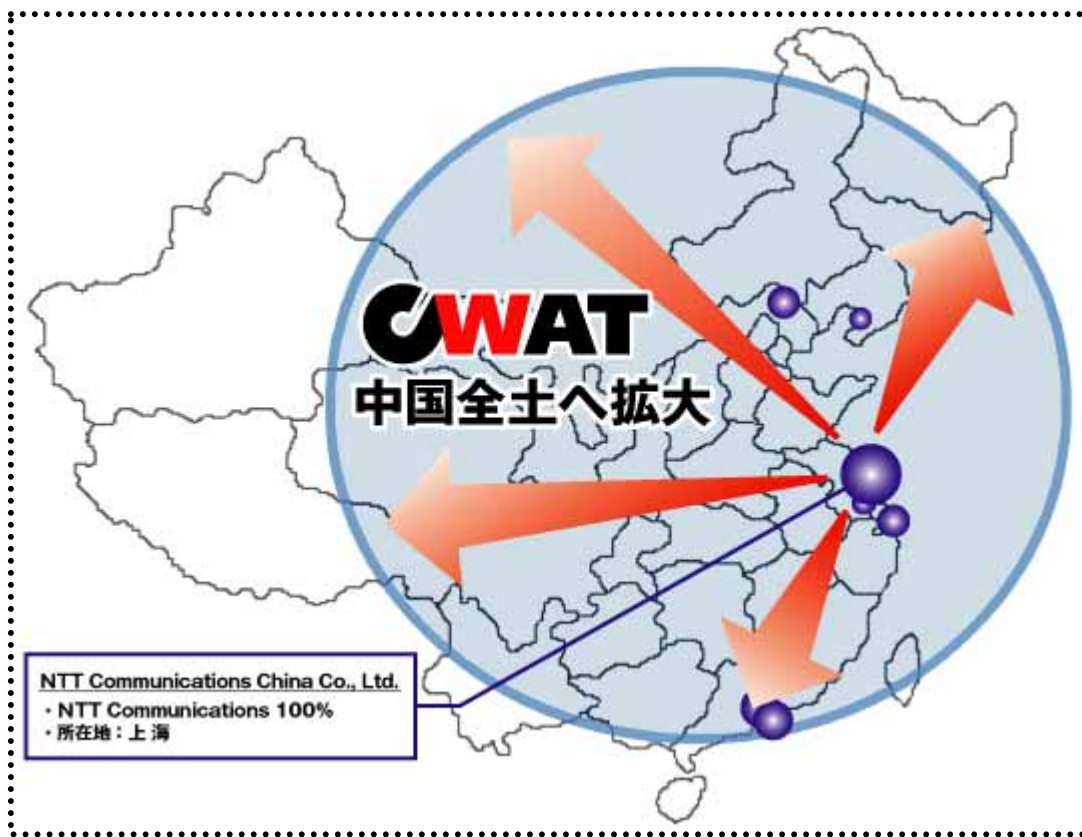
情報漏洩は増加の一途をたどり、その方法も意図的な情報漏洩、過失による情報漏洩など、複雑化しています。企業は、「全社規模」での対策を迫られており、内部統制の一環として情報漏洩対策を講じなければなりません。また、海外に拠点を置く日系企業もその例外ではありません。

中国では、企業の懸念材料として「社員(内部)による機密情報の漏洩」が主であり、日本国内同様にその対策が急務となっています。特に、中国に進出している日系企業では情報セキュリティへの意識が高まり、PC の持ち出しの禁止、重要データ印刷の制限などを情報セキュリティ管理者が制御する必要性が高まっています。

インテリジェント ウェーブの内部情報漏洩対策システム『CWAT』は、ネットワークと端末上操作の両方を監視し、防御、集中監視制御をします。また、セキュリティ監査に対して十分な支援機能を提供します。インテリジェント ウェーブはNTT Com China(上海)を通じて、日系グローバル企業をターゲットとし中国全土を視野に入れた『CWAT』の展開をしていきます。中国でビジネス展開をする日系企業に対して、個人 PC からの個人情報漏洩が企業に多大な損失を与えることを知らしめた近年の日本国内やアメリカでの事件を踏まえた、情報セキュリティ面での力強いサポートとなります。



[図： PC セキュリティソフト『CWAT』、中国全土に拡大中]



[CWAT 製品について]

製品特長

- ・ CWAT では、禁止された行為の阻止だけでなく、疑わしい操作、不審な操作の検知(特異挙動検知)を行い、スコアリングにより操作者のビヘイビア(ふるまい)モデルに応じた操作範囲の制限を加え、未然に情報の流出を阻止することが可能。
- ・ 個人情報のみならず、企業内情報資産(人事情報、財務情報、顧客情報、経営情報 など)を漏洩から「守る」、していないことを「証明する」、未然に犯罪につながる行為を「つきとめる」ことで、セキュリティ監査に対しても十分な支援機能を提供。
- ・ 日本語・英語・中国語(簡体字・繁体字)・ハングル語等の言語に対応し、海外拠点における導入まで視野に入れた対応が可能。

製品ホームページ：<http://www.cwatworld.com/>





株式会社インテリジェント ウェーブ会社概要

株式会社インテリジェント ウェーブは、カードビジネス事業、システムソリューション事業、セキュリティシステム事業から構成される、ネットワーク技術を基盤におくシステムインテグレータです。

特にカードビジネス事業では、自社開発パッケージによるクレジットネットワークシステム及び集配信システムの提供で大手クレジット会社の約7割のシェアを占め、金融業界で培った技術はセキュリティ技術に応用され、カード不正対策システムや内部情報漏洩対策システムに活かされています。

金融業界におけるコンサルティング業務、ソフトウェア開発およびネットワーク構築、ハードウェア販売のほか、全業種に向けた新規事業分野への積極的な展開を行っています。

本件に関するお問い合わせ先

報道機関からのお問い合わせ先

株式会社インテリジェント ウェーブ セキュリティシステム事業部 マーケティング部

E-Mail: cwat_pr@iwi.co.jp 電話: 03-6222-7151

商標・著作権について

CWAT は株式会社インテリジェント ウェーブの登録商標です。

記載の会社名および商品名、ウェブサイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記していません。

その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。